

443 中央大学招待会

〔『法学新報』第27卷1(304)号 大正6年1月1日〕

○中央大学招待会 中央大学に於ては旧臘十日午後五時より帝国「ホテル」に於て講師諸氏の招待会を開催したり当日は今冬始めての降雪なるに拘はらず石谷傳市郎、今泉來藏、花井卓藏、林茂増、馬場愿治、林頼三郎、長谷川康、花園兼定、早川方明、西川一男、穂積陳重、細野長良、細田謙藏、富田勇太郎、鳥山喜一、奥田義人、岡野敬次郎、荻野對助、渡部明、渡邊鐵藏、金澤卯一、片山寛、瀧村斐男、田村秀世、田中阿歌麿、武田鬼十郎、根津千治、長島毅、永岡秀一、中山博道、卜部喜太郎、草野豹一郎、柳川勝二、柳澤慎之助、松浦與三左衛門、松浦和平、前田直之助、牧野菊之助、前田定之介、二上兵治、兒林百合松、手塚光貴、阿部文二郎、佐久節、佐佐野章邦、佐藤正之、紀太藤一、三宅高時、三浦惠一、三浦吉兵衛、三瀨信三、三宅

碩夫、島田鐵吉、清水泰次郎、清水龍道、元田肇、末弘淺太郎の諸氏来会せられ先づ余興として細川風谷は「麴町三軒長屋」なる例の江戸時代講談を演し、了て食堂を開き其「デザートコース」に入るや奥田学長は起て懇篤なる挨拶を述べ杯を挙げて来会諸氏の健康を祝し夫れより放談縦論の移るを知らず主客歡を罄くして散会したり